

セラシルエ®

フロート板ガラスにセラミック塗料をシルクスクリン印刷し、加熱焼成したセラシルエは強い陽射しを和らげるとともに自然な光や色の美しさを室内にもたらしめます。素板に高透過ガラス「オプティホワイト」を使用すると、ホワイト系のプリントを施す場合は青みをおさえたいプリント本来の色調を忠実に表現します。同じ厚さの単板ガラスと比べて耐風圧強度、衝撃強度、熱割れ強度に優れるだけでなく、耐久性・耐摩耗性にも優れています。

●特長

1 デザイン性

標準色4色、標準柄2パターンの組み合わせが可能です。

また、色や柄のオーダーが可能であり、オリジナルの表現が可能です。

2 快適性

視線(防眩性)、太陽光、日射熱をコントロールし快適な空間を創造します。

3 耐久性・耐摩耗性

板ガラスにセラミック塗料を加熱焼成しているため、樹脂印刷に比べて優れた耐久性・耐摩耗性があります。

4 安全性

熱処理工程を加えることにより、HSタイプ、強化ガラスタイプが選択できます。

●カラーサンプル(素板はフロート板ガラス5ミリ)



MW ミストホワイト



SW サテンホワイト



WH ホワイト



BR ブラック
※HSタイプは製造できません。

※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。ご採用の際にはサンプルによるご確認をおすすめします。

●HSタイプ

同じ厚さのフロート板ガラスの約2倍の耐風圧強度をもち、熱割れに対しても同様の強度をもちています。強化ガラスのように急冷処理をしていないため、耐風圧強度は強化ガラスに比べて低くなりますが、万一の破損時にはガラス全体が一度に割れることがないためガラスの軽量化が可能です。

●用途

- 1 ビルなどの窓。
- 2 スパンドレル部など、熱応力により熱割れの可能性が高い部位。
- 3 ビル高層部と低層部あるいは一般部と隅角部など、色調の調和・サッシ断面の統一を図るためにガラスの厚さを統一したい場所。

関連項目頁

- ガラスを安全に、大切にお使いいただくために ⇒P.6
- 板ガラスの標準施工 ⇒P.178
- 最大・最小受注寸法 ⇒P.219
- 設計・施工・使用上に関するご注意 ⇒P.191

●強化ガラスタイプ

フロート板ガラスを加熱後、急冷処理をすることでガラス表面に圧縮応力層をつくり、強度を高めています。同じ厚さのフロート板ガラスの約3~5倍の静的強度があります。万一の破損時には破片は鈍角の細かい粒状となり、フロート板ガラスのように鋭利な破片が生じることがなく安全です。

●用途

- 1 住宅・店舗などの窓。
- 2 学校の窓・扉・間仕切など安全性が要求される場所。
- 3 ガラステーブル、間仕切などのインテリアおよび家具。

●性能表(素板はフロート板ガラス)

品 種	カラー	パターン	呼び厚さ(ミリ)	光 学 的 性 能							熱 的 性 能					
				可 視 光			日 射			紫外線透過率(%)	熱貫流率		遮蔽係数S・C		日射熱取得率 η	
				透過率(%)	反射率(%)		透過率(%)	反射率(%)	吸収率(%)		W/(m ² K)	Kcal/m ² h°C	夏	冬	夏	冬
セラシルエ	MW ミストホワイト	プレーン	5	70.8	10.7	7.6	67.8	9.2	23.0	47.6	5.9	5.1	0.86	0.85	0.76	0.74
	SW サテンホワイト			42.5	25.6	24.2	44.8	19.3	35.9	13.9	5.9	5.1	0.65	0.62	0.57	0.55
	WH ホワイト			15.8	37.4	65.5	19.7	29.1	51.2	0.1	5.9	5.1	0.42	0.39	0.37	0.34
	BR ブラック			0.0	5.4	7.2	0.1	5.4	94.5	0.1	5.9	5.1	0.37	0.30	0.32	0.27

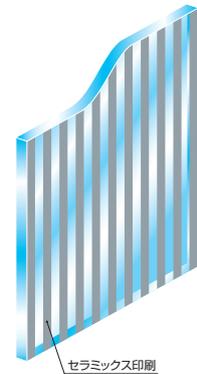
※本表の数値は光学的及び熱的性能を示す一般的な数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。

●品種表(素板はフロート板ガラス)

品 種	タイプ	呼び厚さ(ミリ)	許容荷重(N)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
セラシルエ	HSタイプ	6	7,650	H3,600×W2,000	300×200
		8	12,240	H4,500×W2,400	
		10	17,850	H4,500×W2,500	
		12	24,480		
	強化ガラスタイプ	4	4,800	H2,000×W1,200	
		5	6,750	H2,400×W1,800	
		6	9,000	H3,600×W2,000	
		8	14,400	H4,500×W2,400	
		10	21,000	H5,000×W2,500	
		12	28,800		
		15	42,750		
		19	65,550		

※HSタイプはブラック(BR)を除く3色です。

※告示第1458号でガラスの許容耐力(許容風圧力)を算出する際には、強化ガラスタイプは「色焼付ガラス」に該当しますので、品種別係数k1は2.0となります。HSタイプは、品種別係数k1を1.7としてください。

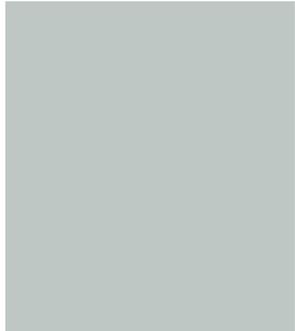


※外装使用の場合、印刷面は室内側にしてご使用ください。印刷面を室外側にした使用はできません。

●パターンサンプル(素板はフロート板ガラス)

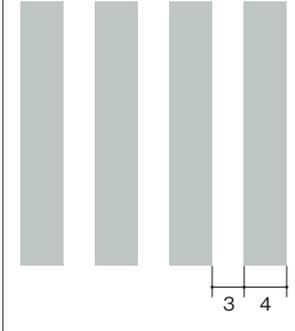
※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。ご採用の際にはサンプルによるご確認をおすすめします。

PLANE

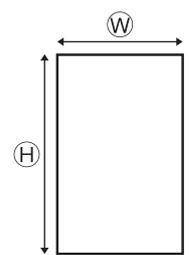


プレーン 開口率0%

LINE 0403



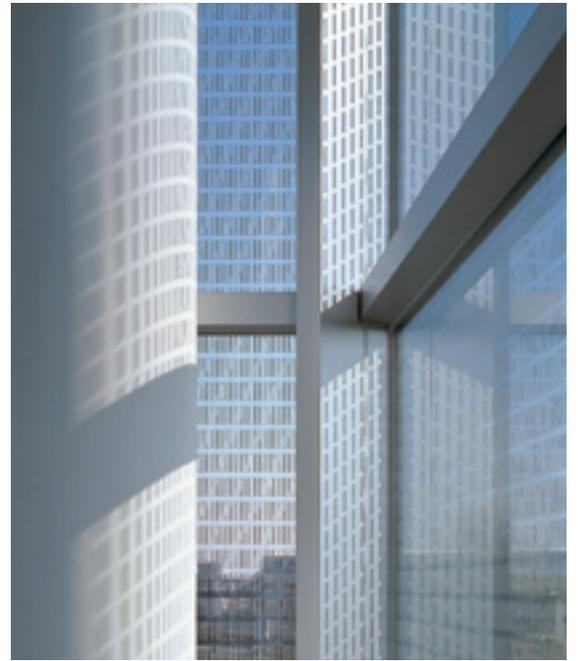
ライン4mm、隙間3mmの連続 開口率43%



※左側の各パターン図は原寸大です。
 ※各パターン写真のセラシルエの色はWH ホワイトです。
 ●素板はフロート板ガラス5ミリ厚

●セラシルエ設計・施工上のご注意

- 1 セラシルエを製造する場合、デザイン、色に対応したスクリーン版、インクが必要です。スクリーン版、インクの詳細(対応可否、費用、納期等)については、ご注文前に必ず弊社までご相談いたします。
- 2 新たにスクリーン版、インクを準備する場合、標準で3~4週間程度必要ですので、余裕をもった納期を設定ください。
- 3 屋外面に使用の場合、印刷面は室内側にしてご使用ください(印刷面を室外側にした使用は出来ません)。
- 4 ガラス両面への印刷は出来ません(片面印刷のみ可)。
- 5 プレーン仕様を透過光でご使用の場合、色により印刷ムラが目立つ場合があります。事前にサンプルにてご確認願います。
- 6 一部の色については、インクの特性上、製造出来ない色がありますので、事前にご確認願います。



●国立国語研究所(東京)
 設計/横総合計画事務所 セラシルエHSタイプ 特注色 特注柄



●東京電機大学 東京千住キャンパス(東京)
 構造・設備:日建設計
 意匠:横総合計画事務所
 施工:鹿島建設
 ※素板はオプティホワイト

- 真空ガラス
- 複層ガラス
- 学校用ガラス
- 防火ガラス
- 防犯ガラス
- 強化・倍強度
ガラス
- 合わせガラス
- 特殊
機能ガラス
- 高透過ガラス
- 熱吸・熱線反射
ガラス
- 板ガラス
- 装飾ガラス
- 鏡・
カラーガラス
- 板ガラス応用
製品及び施工法
- 設計・施工
使用上のご注意
- 板ガラスの
光学的性能
熱的性能
- 製品一覧